

# チャペルに響くバッハ

☆☆☆ 北星学園大学チャペルコンサート ☆☆☆

## 大森潤子バッハ無伴奏ヴァイオリン演奏会2026



初冬の音楽風物詩、北星バッハ。  
ことしは、至高の名曲  
「シャコンヌ」(パルティータ2  
番終曲) が堂に満ちます。

### J.S.バッハ

★ 無伴奏ヴァイオリン・ソナタ  
第2番 イ短調 BWV1003

★ 無伴奏ヴァイオリン・パルティータ  
第2番 二短調 BWV1004

### 大森 潤子

(東京藝術大学音楽学部非常勤講師)

東京藝術大学を首席で卒業。同大学院、パリ国立高等音楽院大学院修了。安宅賞受賞。日本とフランスのコンクールで優勝、または上位入賞。欧州、南米、日本で音楽祭やラジオに出演。ソリストとして、東京フィル、仙台フィル、札幌響、藝大フィル、静響と共演。2015年にCD「Zephyr—そよ風」をフォンテックよりリリース。2006年より2017年まで札幌交響楽団首席奏者、2018年より2026年まで富士山静岡交響楽団ゲストコンサートマスターを務めた。地域創造協力アーティスト、フコク生命アーティストとして、全国各地でリサイタルを軸に多くのアウトリーチ活動を行っている。

北星学園大学では、2008年より「チャペルに響くバッハ」を続けており、2012年には開学50周年・学園創立125周年記念CDにバッハの「シャコンヌ」を録音している。

11/12(木)

昼12:20開演

北星学園大学チャペル

(東西線大谷地駅 徒歩5分)

入場無料・予約不要